

粉体装置・設備の基本・エンジニアリングとトラブル対策

～物性の意味、プロセス組立て、配置計画、バッチと連続、変更対応、各操作の考え方、スケールアップ対応等～

◆日時: 2025年09月05日(金) 10:00～16:00

◆会場: 【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: フルード工業(株) 執行役員研究開発室長 工学博士 技術士(機械部門)小波 盛佳 氏

粉体の単位操作に関する書籍はありますが、粉体プロセスの組み立て方や注意点を記述したものはほとんどありません。この講座では、技術者が粉体装置のプロセス設計や粉体プラントの計画・設計を行う中で経験したこと、掘り下げて考えてきたことを整理し、実際に役立つ例を多く挙げ、丁寧に解説します。他に類をみない疑似体験セミナーです。

第1章 プロセス値の決め方

1. プロセスの基準となる物性値
2. プロセス用物性値の測定例
3. スケールアップの基準
4. 補外(外挿)の難しさ
5. 処理能力の適正な余裕

第2章 プロセス組み立ての流れ

1. プロセス組み立ての手順
2. ブロックフローの作成
3. プロセスフローの作成
4. 輸送方法の特徴とプロセスへの適用
5. 機器データサマリー(機器の主要仕様リスト)
6. エンジニアリングフローシート

第3章 設備の配置計画

1. プロセスと配置
2. 高さ関係からみた配置
3. 粉体を移動させる方向と方法
4. 配置計画における注意と工夫
5. 高さを縮めるために

第4章 バッチ処理と連続処理

1. バッチ処理と連続処理の違い
2. 粉体の単位操作におけるバッチと連続
3. バッチか連続かの選択

第5章 物質やラインの変更と対応

1. プロセスに影響を及ぼす生産の変更と対応

2. 製造ラインの系列数
3. ハンドリング上の対応
4. 配置の変更への対応
5. 洗浄のシステム
6. 移動容器システムの採用
7. 制御システムの対応

第6章 粉体の諸操作から学ぶ考え方

1. 粉砕のサイズと方法
2. 粉砕のエネルギー理論にみる考え方の統合
3. 粉砕における閉回路
4. ふるい目の許容差の考え方
5. ふるいの通過確率と偏析
6. 完全混合と通常の粉体混合
7. 供給機の構成と機能
8. 定量供給の方式
9. バッチ計量の精度

第7章 粉体プラントにおけるトラブルと対策

1. トラブルに対する心構え
2. トラブルが発生する工程とトラブルの内容
3. 粉体トラブルの分類と具体的な事象
4. トラブルが発生するタイミング
5. 取り合いにおけるトラブル
6. 実際のトラブルと対策の例
7. プラントのスケールアップ比率の考え方
8. スケールアップに伴うトラブル

『粉体【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>